

別記様式第1号の2の2の3 (第4条の2の8、第51条の16関係)

防火対象物 管理権原者変更届出書
防災管理対象物

(1) ○○年 ○○月 ○○日

岳南広域消防組合
 消防長 殿

(2) 変更前の管理権原者

住所 中野市○○ ○○番地

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号 0000-00-0000

下記のとおり、防火対象物 の管理権原者を変更したので届け出ます。
防災管理対象物

記

防火対象物 又は 防災管理対象物	(3)所在地	中野市○○ ○○番地		
	(4)名称	○○ホテル		
	(5)複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称			
	(6)用途 ^{※1}	ホテル	(7)令別表第1 ^{※1}	(5)項イ
変更後の管理権原者	(8)住所	中野市○○ ○○番地		
	(9)氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	○○株式会社 代表取締役 ○○ ○○		
	(10)電話番号	0000-00-0000		
(11)特例認定を受けた年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 防火対象物	○○年	○○月	○○日
	<input type="checkbox"/> 防災管理対象物	年	月	日
(12)変更年月日		○○年	○○月	○○日
(13)その他必要な事項				
受付欄 ^{※2}	経過欄 ^{※2}			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、記入しないこと。

【管理権原者変更届出書記入要領】

届出名称等	該当する方の口印にしを付けてください。	
(1) 年月日	届出書の提出年月日を記入してください。	
(2) 変更前の管理権原者	届出者は、変更前の管理権原者としてください。 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入してください。(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入してください。) 個人企業の場合は、住民登録のしてある住所を記入してください。 長野県外の方は、都道府県から記入してください。	
防火対象物又は防災管対象物	(3) 所在地	当該防火対象物の所在地を記入してください。
	(4) 名称	「〇〇株式会社〇〇店」、「〇〇ホテル株式会社」又は、「〇 〇ビル」等当該防火対象物の名称を記入してください。
	(5) 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	当該防火対象物に複数の管理権原者が存在する場合は(2)の管理権原者の権原に属する部分の名称を記入してください。 単一の管理権原者しか存在しない場合、記入は不要です。
	(6) 用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分により「ホテル(5)項イ」「複合用途(16)項イ」の要領で記入してください。
	(7) 令別表第1	防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入してください。 (例)「(5)項イ」「(15)項」「(16)項イ」等
変更後の管理権原者	(8) 住所	変更後の管理権原者が住民登録をしている住所を記入してください。 なお、法人の場合は、法人の住所を記入してください。
	(9) 氏名	変更後の管理権原者の氏名を記入してください。 なお、法人の場合は法人の名称及び代表者の職・氏名を記入してください。
	(10) 電話番号	変更後の管理権原者の電話番号を記入してください。 なお、法人の場合は法人の代表電話番号を記入してください。
(11) 防火対象物の特例認定を受けた年月日	「認定通知書」における、認定の効力が生じる日を記入してください。	
(12) 変更年月日	管理権原者が変更となる年月日について記入してください。	
(13) その他必要事項	管理権原者が変更となった理由等を簡記してください。(「店舗の移転」等)	